

○各部屋の空間と利用のイメージ

1 ☆遊びと運動のスペース

遊び

運動

プログラム

交流

子育て相談

世代間交流

①乳児、幼児が安心して遊べるスペース



対象：主に乳児，幼児（未就園児）および保護者等

内容：おもちゃ，絵本，小型遊具などで遊ぶ

規模：乳児スペース（ハイハイまで） ⇒ 20家族程度の収容能力

幼児スペース①（ヨチヨチまで） ⇒ 20家族程度 //

幼児スペース②（1歳半～2歳児） ⇒ 20家族程度 //

設備：手洗い場（子ども用を併設），絵本棚，おもちゃ等の収納庫，床暖房 等

運営：保護者同伴を原則とする。

：それぞれのスペースを簡易的に区分けする。

安全管理上，対象年齢以上の児童は利用不可とする。

ただし，対象児童のきょうだい等で保護者同伴の場合は利用可とする。

スタッフ：常駐はしないが，定期的な巡回により，保護者等へ声かけを行う。

専門性のあるボランティアの協力も得て，絵本の読み聞かせや手遊び等を日課に組み，遊びを支援する。

備考：床や壁，角面などは，安全な構造・素材などに配慮する。

②未就園児（2歳児），未就学児，小学校低学年が身体を動かせるスペース



対象：主に2歳～小学校低学年までの児童および保護者等

内容：走る，登る，飛ぶなどのアスレチック的な遊具で遊ぶ

平面スペースでスポーツ系の遊びをする（遊具等の貸し出し）

規模：アスレチックスペース ⇒ 20名程度の子どもが運動できる広さ

平面スペース ⇒ 20名程度 //

設備：手洗い場（乳幼児スペースと兼用可），収納庫 等

運営：保護者同伴を原則とする。

乳幼児の遊び場とは区分けする。

安全管理上，対象年齢以上の児童は利用不可とする。

ただし，対象児童のきょうだい等で保護者同伴の場合は利用可とする。

スタッフ：安全管理上，スタッフを1名～少人数常駐させる。

スタッフは監視員ではなく，遊びのインストラクターとして利用者と関わる。

専門性のあるボランティアの協力を得て，遊びの支援者として関わってもらう。

備考：床や壁，角面などは，安全な構造・素材などに配慮する。

きょうだい利用などを考慮し，乳幼児の遊び場スペースと隣接して配置する。

③屋外の屋根付き運動スペース

対象：全利用者（主対象は小学校中学年～高校生）

内容：スポーツ系の遊びをする（屋外向け遊具・スポーツ用品等の貸し出し）

規模：20名程度が運動できる広さ

設備：全天候ゴムチップ舗装，手洗い場，ベンチ，収納庫 等

運営：児童のみで利用可能とし，制限は設けない。

スタッフ：スタッフは常駐させないが，安全管理上，定期的に巡回する

備考：冬季間の利用も想定した構造とする。

安全な構造・素材に配慮する。

事務スペースからの視認性を確保する

2 ☆休憩・飲食スペース

飲食

公園との連携

世代間交流

対象：全利用者

内容：飲食，休憩 等

飲食物が購入できる簡易販売機能を設ける（移動販売を含む）

規模：飲食スペース⇒50名程度の収容能力（テーブル・イスの設置）

飲食物の販売⇒飲料等の自動販売機の設置スペース（2台程度）

小規模の飲食物品販売スペース（移動販売を含む）

設備：テーブル，イス，手洗い場 等

運営：特に制限を設けない。公園利用者の休憩・交流スペースを兼ねる。

スタッフ：配置しないが，スタッフの事務スペースから視認できるレイアウトにする。

備考：利用者の出入りについて，安全管理および防犯を考慮する。

靴を脱いで床に座って飲食できるスペースも取り入れる。

3 ☆授乳室，調乳室，親子トイレ，飲食スペース(小)

飲食

対象：乳幼児，保護者

内容：授乳，調乳，離乳食加熱調理ができ，飲食ができる

オムツ替え，幼児用トイレ・大人用トイレ（きょうだいや保護者も用を足せる）

規模：授乳・調乳室⇒2家族程度が同時に利用できる広さ

飲食スペース⇒5家族程度 //

設備：授乳用個室，調乳用温水器，電子レンジ，

オムツ交換台，洗面台，幼児用トイレ・大人用トイレ

座卓(ローテーブル)，緩衝マット 等

備考：大人用トイレには，乳幼児ホルダーを設置する。

乳幼児の遊びスペースに隣接して配置する。

授乳室は，他のきょうだいも見守れるような構造を検討する。

授乳室以外は，男性の利用も考慮する。



対象：保護者，子，保護者と子

内容：子ども同士や親子等で楽しめるプログラムやイベントの実施

子育て支援の講座や学習会の実施

子ども同士，保護者同士，保護者と子の交流や仲間作りの実施

規模：保護者向けの講座等⇒30名程度の収容能力（テーブル，イスの設置）

保護者と子の体験プログラム等⇒20組程度の収容能力（横になれる）

設備：テーブル，イス，ホワイトボード，プロジェクター，収納庫 等

運営：施設の主催，共催のほか，子育て支援団体等へ事業委託する。

備考：スペースは専用室とはせず，パーテーション等を用いて，講座等を開催しない場合は開放し，共用できる構造とする。（飲食スペースとの共用を検討。）



対象：乳幼児（1歳～就学前）

内容：保育つき講座等を開催する際の一時預かり

保護者が施設または公園を利用する際の一時預かり

規模：10名までの乳幼児を保育できる広さ

設備：おもちゃ，絵本，調乳設備，電子レンジ，洗面台，布団，床暖房 等

運営：前日までの事前予約制とする。

施設および公園利用者のみ利用可能とする。

ただし，保護者のみで公園を利用する場合は対象外とする。

スタッフ：保育ボランティアを依頼する。

備考：他の共用スペースとは行き来できない専有室とする。

事務室に隣接して配置する。

①玄関ホール（入館者入口）



対象：全利用者（対象制限なし）

設備：風除室，掲示板，施設案内カウンター，傘立て

備考：事務スペースに接続して案内カウンターを設置する

安全管理・防犯を考慮する

②遊びと運動のスペースの受付 ※乳幼児スペースは入場制限のため受付を設ける



対象：遊びと運動のスペース利用対象者

内容：遊びと運動のスペースは管理ゾーンとし，受付を行う

設備：受付カウンター，ベンチ，コインロッカー（荷物・コート等収納），

下駄箱（ブーツや長靴にも対応），ベビーカー置場 等

備考：事務スペースに接続して受付カウンターを設置（立ち，座り両方）

屋内向け遊具等の貸し出し

7

☆情報発信コーナー

①地域向け情報発信コーナー ※玄関ホール等の共有スペースに設ける

対象：全利用者

内容：施設および公園のイベント情報等の発信

地域および関係団体等のイベント情報等の発信

小学校中学年～高校生等に関連する情報の発信

その他の児童福祉関連情報の発信



規模：50種類程度の冊子やチラシ等を掲示および配置できる広さ

設備：掲示板，パンフレットスタンド，書架 等

②子育て支援情報発信コーナー ※乳幼児スペース内に設ける

対象：乳幼児，小学校低学年および保護者等

内容：子育て支援情報等の発信

子育て支援関係施設等の情報の発信



規模：30種類程度の冊子やチラシ等を掲示および配置できる広さ

設備：掲示板，パンフレットスタンド，書架 等

スタッフ：ニーズに応じて，適宜，情報提供を行う

8

☆事務スペース



子育て相談

情報発信

公園の活

地域連携

対象：職員

内容：管理業務，休憩，応接

窓口業務として，子育て相談受付，子育て支援情報の提供

規模：5～6名程度の職員および数名のボランティアスタッフが従事できる広さ

設備：机，イス，PC，書棚，給湯設備，応接スペース，職員更衣室・休憩室 等

備考：玄関および遊びと運動のスペースに隣接して配置する

保育ルームに近接して配置する

職員用玄関，職員用トイレの設置について検討する。

屋外向け遊具・スポーツ用品等の貸し出しを行う

9

☆収納庫



内容：テーブル，イス，遊具，備品，材料等の収納

備考：事務スペースに隣接して設置する

屋外用具の収納も考慮する

10

☆屋外利用者用トイレ



内容：公園利用者等が館内に入らず利用できるトイレ

備考：夜間利用時の安全管理・防犯に留意する。

☆その他

- ・バリアフリーの構造とし、ユニバーサルデザインの設備、素材等を使用する。
- ・採光に留意しつつ、夏季の直射日光の緩和にも留意した構造とする。
- ・利用者のニーズに即して施設内のレイアウトを柔軟に変更できるよう、可動式のパーティションや設備・器具等の設置を検討する。
- ・災害時拠点利用を想定し、仮設テントや防災器具、救護用品等の整備、飲食料の備蓄などについても検討する。